

スポーツの聖地づくり基本構想に係る意見について
推進審議会委員質問・意見とりまとめ

	質問・意見の概要	スポーツ魅力創造課回答
1	特に、屋外のスポーツ施設の老朽化に対応する整備は急務だなと感じた。単に現存の施設を改修・修理するだけでなく、多目的に使える複合施設や広場に変えていくことも考えたかどうか。	施設ごとの利用については、令和7年度の基本計画の中で検討を進めさせていただきます。
2	市民参加イベントが荻野地域と南毛利地域に集中しているようだが依知・睦合など施設数が多く充実している他の地区で実施していないのはなぜか？実施できるのであれば、イベントを増やしていくことも視野に入れたらどうか。	当該構想は、スポーツ施設整備に関する構想であるため、厚木市スポーツ推進計画等の中で検討していきたいと思います。
3	現存のスポーツ施設への交通アクセスは課題。	交通アクセスは重要な課題ですので、構想だけでなく計画でも検討します。
4	オンライン上で予約できる公共施設予約システムは、非対応の施設が多く、なるべく早くすべての施設で同じ基準で利用可能にすべきと感じる。	非対応の施設については、早期に対応を進めさせていただきます。 なお、地元管理のスポーツ施設については、公共施設予約システムでの予約は行えないため、ご理解いただければと思います。
5	スポーツ施設の営業時間は、ナイター設備の有無にもよるが、21:00くらいまでは利用できるようにしても良いのでは。	現状、ナイター設備のある玉川野球場やツユキ及川球技場では、21:00までの利用が可能となっております。

	質問・意見の概要	スポーツ魅力創造課回答
6	施設環境の改善の中に、「トレーニング施設の充実」も必要では（ウエイトトレーニング場など）。	施設類型ごとの整備方針（体育館・武道場）で「適正な維持管理を行いつつ快適なトレーニングなど施設を含め、快適な施設環境とするべく機能の充実を図ります。」という文言に修正しました。
7	面の細かいところだが、P 3.1－4 構想期間の3行目本構想の策定後、既存計画等の見直し等に対応するため必要に応じて見直しを行うこととし・・・のところ、等が続いているので見直し行えないか。 個人的には、「既存計画等の見直しに対応するため、必要に応じて行うこととし・・・」の方がわかりやすいと思いました。	いただいた案のとおり修正しました。
8	基本計画の策定に当たっては、中長期に分けて優先順位を明確に決めて検討してもらいたい。	基本計画では施設修繕や整備等の優先順位を明確にしていきたいと思います。
9	1－3 構想の位置付け (1)、(2)、(3) は意図的に斜文字にして引用しているということですね。	おっしゃる通り、引用部分は斜文字にしております。
10	P16 の「10～11 月頃に実施予定の中高生アンケートの結果を補足予定」は是非実施してください。 結果の表示には「中高生の意見」ということがわかるように提示できるとよいと思います。	中高生及び大学生にも御協力いただきました。

	質問・意見の概要	スポーツ魅力創造課回答
11	公共体育館大会使用について 現在、バレー、バスケ、卓球、バドミントンといった中学校の主要な部活動が公式戦（新人戦大会、総合体育科大会）を行うためには、コート数の確保・生徒の交通手段（アクセス）・保護者の駐車場確保の観点から「荻野運動公園」が大会会場として最適な体育館となっています。（逆に、東町や猿ヶ島は大会会場として不適） 荻野運動公園は、体育館部活の生徒にとって厚木市内の会場として最高の舞台であり、公式戦を荻野運動公園で行うことを夢見て多くの生徒が活動しており、卒業しても「あの時、運動公園で試合をした（できた）」と大切な思い出と人生の糧となっています。 ①大会最終日は荻野運動公園で実施 ②大会期間中、1日でも荻野運動公園で実施等 何らかの形で中学生が荻野運動公園を使用することが可能になれば、スポーツの聖地を目指す厚木市として、ハード面（施設・環境等）の充実だけでなく市民が地元の施設を使うことで、厚木のスポーツ施設に対する誇りや伝統が生まれ、ひいては厚木市の愛着や世代をまたがる歴史が生まれてくると思います。	荻野運動公園の優先予約希望については、公園緑地課へ共有させていただきます。

	質問・意見の概要	スポーツ魅力創造課回答
12	市内ウォーキングロードの整備について 現在、市内には河川敷を中心に様々なウォーキングロード（公道も併用しながら）が存在しています。自分も時間があるときは、使用させてもらっています。その中で、相模川に沿って伸びているロードは風も心地よく利用者も多く見られます。このロードを市内を縦断できるように一本の道とつなげることで、より快適で市内の様々な土地に触れ合いながら、飽きのないウォーキング（ランニング、サイクリング）が可能となると思います。 （例えば、相川中→ソニー→小田急の鉄橋下→市営球場→吾妻団地→林中→小鮎川を登って→飯山ふもとを一本につなげるなど。） また、既存のロードにおいてもアスファルトとアスファルトの間に土や砂利の道が挟んである箇所が何点か見られ、雨が降ると水がたまり、通行できなくなる場合があったりし、風が強い日には、ほこりがひどく、顔を背けながら歩くなど不都合が生じる場合があります、改修することで利用率が上がると思います。	河川敷のウォーキングについては、多くの方が利用されており、健康医療課がウォーキングマップを公表しています。 現状、市営球場から吾妻団地に抜けるルートは遊歩道がなく、ウォーキングコースにするには危険なため、今後の課題とさせていただければと思います。 なお、いただいたご意見は河川下水道総務課へ共有させていただきます。
13	2－3 スポーツ施設の課題 施設の老朽化の対応で一番心配なのは、地震が来たとき築30年以上経過している建物が震度いくつまで耐えられるか行政が把握しているか？また、具体的にいつまでに行うかが出ているか。	築30年以上経過した施設においても耐震補強を行うなどし、新耐震基準を満たしております。 新耐震基準は震度6～7程度の地震でも建物が倒壊しないことが基準となっております。

	質問・意見の概要	スポーツ魅力創造課回答
14	私は個人的に荻野運動公園プールに通っていますが、何年か前に室内プールの屋根の工事をしましたが、雨が降ってくると雨漏りがあります。一番心配なのは落雷の時にプールの中の人安全かが心配です。回答されたし。 また、室内プールの屋根部分の屋外との窓が非常に汚いです。フィルムを交換してください。早急に対応願います。	※公園緑地課回答 屋内プールのフィルムについて：現状は把握しており、景観と機能上の観点から財政当局と予算化にむけて協議を継続しておりますが、単独の事業としての了解は得られていない状況です。改修時期については次回のリニューアル工事（隔年の大規模改修）時に検討対象として承知しておりますので、御理解くださいますようお願い申し上げます。
15	プールに避雷針は設置してありますか。	※公園緑地課回答 避雷針について：荻野運動公園プール棟の避雷針については、屋外プールと屋内プールの間に設置しており。保護区域内に収まる設計となっております。